

介護の仕事を通じて喜びを一緒に

介護はチームケアとコミュニケーション



看護師へのあこがれを断念！子供との時間を優先に介護士へ

私は、おばあさんと暮らしていて、母が日頃からおばあさんの入退院等のお世話や介護をしていたのを見て、母を手助けしたいという気持ちで高校生位から漠然と看護師に憧れていました。しかし、これというきっかけがなく、看護師を目指すことはありませんでした。結婚し子供ができ、家計を助けるために働く必要があり、就職先を決める時看護師への憧れの気持ちが大きくなり、その道も考えましたが、看護学校には通う余裕がなかったので諦めました。そんなある日、ホームヘルパー資格を知る機会があり、子供がいても比較的容易に取得することができることから、介護士を目指したのがきっかけです。子供の運動部の活動を支えるためには、週末の休みが必要で、新秋会はその休みが取れることから希望し、ご縁があり採用され、現在に至ります。

デイサービスでの来所から退所までの介助

利用者様の朝・帰りの送迎、検温、血圧計による血圧・脈の測定、入浴介助、昼食介助、水分補給、レクリエーション、身の回りの介助、シーツ交換、記録等、利用者様が来所されてから退所するまで、業務は多岐に渡ります。

積極的な自己啓発+コミュニケーション+情報共有で

介護はチームケアだと考えています。各種講習会に積極的に参加し、知識を得て、他職種とコミュニケーションを取り、情報を共有し、利用者様の要望に今よりもきめ細やかに応えられる様に努力していきたいです。

習得の知識と体験が介護に活かされて

介護は、きつい仕事と思われている方が多いと思いますが…

私は、パンやお菓子作りが好きで、たまに作るのですが、最初は小麦粉と強力粉の違いもわからなかったのですが、作っているうちにパンの強力粉は、小麦粉よりグルテンが多く生地がまとまりやすくもちりする等と覚えました。イメージ通りの美味しいパンが出来た時の楽しさ、パンを家族が美味しいと言ってくれた時の嬉しさは格別です。習得した知識や体験から得た事を実践し、成功した時の大きな喜びは、介護の仕事も同じだと考えます。介護の仕事を通して、勉強し、喜びを一緒に体験しませんか？



三浦 美穂 2010年5月入職

新秋会 デイサービスセンターひなた
介護職員（介護福祉士）